

かわじま 議会だより

No.
154



《川の広場》の頼れる草刈り隊

Contents

6月定例会概要	2
委員会の動き（6月定例会）	3
各議員の賛否・議会活動レポート	4
町の考えを問う（町政一般質問）	5～9
比企広域市町村圏組合議会報告ほか	9
議会日誌 ほか	10



川島町議会の
ページはこちら
◀

令和8年8月1日発行
埼玉県川島町議会

6月
定例会川島町宿泊施設立地促進条例を定めることについて
など7議案を可決・承認

令和8年第3回川島町議会定例会は令和8年6月3日から6月10日の会期8日間の日程で開かれました。一般会計補正予算や条例の制定や改正、工事請負契約の締結などについて可決、承認しました。（各議案に対する議員の賛否は、4ページをご覧ください。）

〈議案第20号〉専決処分の承認を求めることについて（川島町税条例の一部を改正する条例）

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、川島町税条例の一部を改正する必要があることから、令和8年3月31日に専決処分を行ったものです。

〈議案第21号〉専決処分の承認を求めることについて（川島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

地方税法施行令の一部改正に伴い、川島町国民健康保険税条例の一部を改正する必要があることから、令和8年3月31日に専決処分を行ったものです。

〈議案第22号〉川島町宿泊施設立地促進条例を定めることについて

地域経済の活性化、及び持続可能なまちづくりを推進するため、本町における宿泊施設の立地を促進するために必要な支援を行うことについての条例を制定するものです。

〈議案第23号〉川島町印鑑条例の一部を改正する条例を定めることについて

出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律が施行されることに伴い、条例を改正するものです。

〈議案第24号〉令和8年度川島町一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に、それぞれ3億1千449万1千円を追加し、それぞれ92億3千449万1千円とするものです。主なものとして、物価高騰による、けやき保育園改修工事の追加や、農業者への支援を行うための経費等です。

〈議案第25号〉令和8年度川島町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に、それぞれ28万8千円を追加し、それぞれ4億5千19万7千円とするものです。主なものとして、課名変更に伴う、印刷製本費の追加です。

〈議案第26号〉工事請負契約の締結について（川島町民会館空調設備更新工事）

川島町民会館空調設備更新工事（請負金額2億8千605万5千円）の請負契約を締結するものです。

総務経済建設常任委員会

総務経済建設常任委員会は、6月4日（木）に、議長から付託された2議案を審議しました。主なものは次のとおりです。

◆議案第22号 川島町宿泊施設立地促進条例を定めることについて

宿泊施設促進条例を定めることについて

問 本条例に、免除の期間や金額を明記しなくても問題はないか。また、地方交付税への影響は。

答 期間や金額を明記しなくても問題ないことは弁護士を通して確認しています。また、地方交付税については、一定程度の減額になると想定されます。

問 建築費用の10%相当というのは、他市町村で前例がある数値なのか、町独自で算出した数値なのか。

答 町独自で算出した数値ではありますが、他市町村の前例を参考にしています。

問 宿泊施設周辺の商業施設との連携については、商工会、さまちかとも協力し取り組んでいきます。

問 想定より経済効果が低かった場合、減免期間を変更する考えは。また、災害時の協力について、協定で明記するのか。

答 埼玉県とも連携しながら検証した上で、状況によつては変更することも可能と考えます。なお、災害時の協力については、協定で定めていきます。

◆議案第24号 令和8年度川島町一般会計補正予算（第1号）

一般会計補正予算について

問 土地利用可能性調査業務委託とは。

答 土地利用の可能性がある土地を民間業者に迅速に紹介するため、調査を行うものです。

問 いこいの広場トイレ改修の内容は。

答 身体的に負担がある方にとつて、使いにくい和式トイレから洋式トイレに改修するものです。



改修されるいこいの広場トイレ

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は6月4日（木）に、議長から付託された4議案を審議しました。主なものは次のとおりです。

◆議案第24号 令和8年度川島町一般会計補正予算（第1号）

けやき保育園改修工事について

問 けやき保育園改修工事費が当初より、1億3千6百万円追加して物価高を考慮した予算だが、また入札が不調になった場合、計画の見直しも必要では。

答 設計業者と協議し、設計額を見直しました。万が一、不調になった場合は、さらに物価高の影響を受けることも考えられるので再検討します。

保育園の今後について

問 けやき保育園を改修するが、町の公共施設個別施設計画では、民営化の検討も行うとあるが。

答 民営化の検討状況ですが、具体的な計画については今年度中に進めてまいります。メリットデメリットを整理し、方向性を決めていきたいと考えています。

◆議案第26号 工事請負契約の締結について（川島町民会館空調設備更新工事）

川島町民会館空調設備更新工事について

問 工事の概要と工期は。

答 主に灯油を燃料とするボイラー型空調設備の交換です。また、すべての会議室で、電気式のエアコンを更新します。なお、避難所になっているため自家発電設備も導入します。工期は、3月23日までですが、二十歳の成人式に使えるように調整していきます。現在、ホールの貸出は行っていないです。



改修される川島町民会館

各議員の賛否

※「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席を表しています。「―」は議長もしくは退席のため表決していません。

上程された議案	結 果	議 員 氏 名											
		井 上 智 恵	山 崎 宣 佳	坂 本 順 子	松 原 謙 司	加 藤 進	渋谷 幸 司	矢 内 秀 憲	柴 田 一 典	爲 水 順 二	森 田 敏 男	菊 地 敏 昭	小 高 春 雄
専決処分の承認（議案第20号～21号）													
専決処分の承認を求めることについて（川島町税条例の一部を改正する条例）	承 認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分の承認を求めることについて（川島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承 認	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
条例の制定（議案第22号）													
川島町宿泊施設立地促進条例を定めることについて	可 決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
条例の一部改正（議案第23号）													
川島町印鑑条例の一部を改正する条例を定めることについて	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
補正予算（議案第24号～25号）													
令和8年度川島町一般会計補正予算（第1号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和8年度川島町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
工事請負契約（議案第26号）													
工事請負契約の締結について（川島町民会館空調設備更新工事）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※議員名は、議席順となっています。

川島町議会活動レポート



水防訓練に参加（長楽地内）

5月31日（日）、川島町水防訓練が、中山地区で開催されました。訓練会場のほかに、ハイワールドなどで広域避難訓練を実施しました。町議会議員も出席し、出水期の安全確保について学びました。



新潟県胎内市議会が来町

5月27日（水）、胎内市議会まちづくり常任委員会がKJブランド認証事業について行政視察に来町されました。政策推進課職員より説明を行い、活発な意見交換を行いました。

町の考えを問う

6月8日、9日に町政一般質問が行われ、8人の議員が登壇しました。
各議員の質問事項と、その概要は次のとおりです。

※一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。

※質問議員下の二次元コードを読み取ると、録画した動画を見ることができます。

矢内 秀憲 議員

- 2 1 子育て世帯における予防医療について
防災訓練の工夫について

菊地 敏昭 議員

- 3 2 1 公用車について
自転車（青切符）について
自然災害時について

坂本 順子 議員

- 1 「子ども誰でも通園制度」の円滑な導入と、保育現場の負担軽減に向けた体制整備について
2 補聴器補助制度について

柴田 一典 議員

- 1 部活動改革及び地域クラブ活動について

山崎 宣佳 議員

- 1 中学校部活動の地域展開と生徒の安全確保について
2 失われつつある民話・伝承の継承と活用について

松原 謙司 議員

- 1 ジャンボタニシ対策について

井上 智恵 議員

- 2 1 地域活動センターの名称等について
特定外来生物の駆除対策について

渋谷 幸司 議員

- 1 GIGAスクール構想とデジタル教材
2 の子供たちへの影響について
戦争の終結と町内事業者等への支援について

問

防災訓練に楽しみながら
学ぶ内容を取り入れては

答

前向きに検討します

問

町で毎年実施している防災訓練に「楽しみながら学ぶ」のテーマを追加し、防災フェスタ的な内容を検討できないか。

答

楽しみながら学ぶイベントにシフトすることを前向きに検討します。

問

従来の防災訓練での参加者の声では、知識として理解できていても行動につなげることが難しい。なるほどと思ってもどう動けばいいのかわからない。こうしたことから、災害時に役立てるスキルを楽しく学ぶというテーマは是非とも必要です。具体例では、新聞紙でスリッパ作り、ペットボトルでランタン作り、ごみ袋でレインコート作り、災害用伝言ダイヤルの体験、防災おやつ作りの体験など。親子向け、子育て世帯向けも防災意識を高めるために



矢内 秀憲 議員

工夫が必要と思うが。

答

フェスタ的なイベントであれば、より効果が出ると考えます。今後、関係機関と精査しながら、現状の防災訓練に加え、より多くの方に参加していただけるための工夫や防災に対する意識を高めたいと考えます。来年度以降から実施のための検討を今から始めます。



避難所設営訓練
(昨年の旧小見野小学校体育館)

問

さくら通りの歩道について

答

中学生は通学通行できます



菊地 敏昭 議員

問

保育現場の負担軽減に向けた体制整備は

答

質の高い保育に必要な人員を確保します



坂本 順子 議員

問

自転車青切符について。

答

自転車乗車中の事故や、交通違反が多いことから、町民の皆様が加害者にも被害者にもならないために交通ルール、交通安全に関する周知を積極的に実施します。

問 さくら通りの歩道は自転車通行可の標識がないが。

答 中学生は通学通行できます。青切符の対象は16歳以上の運転者です。

問 自転車の保守点検、保険加入率は。

答 中学校では毎年4月にボランティア団体により点検を実施し不具合がある場合、保護者に整備をお願いしています。保険は全中学生対象で町が保険料を全額負担しています。

問 自然災害時「水害避難」について。

答 避難行動の基本は町外へ

の広域避難を周知しています。町民一人ひとりが防災に関心を持ち、マイタイムラインを策定し避難行動を考えることをお願いしています。浸水期間は最大1から2週間位想定され、避難先で車中泊も考えられることから、エコノミークラス症候群を予防するため水分補給、服装、換気など備えが必要です。

問 自然災害時「水害避難」について。



狭くて大丈夫？

問

「一時保育制度」と「こども誰でも通園制度」の予約から利用までの流れは。

答

どちらの制度も共通で、電話で事前面談を予約をし、面談時に子供の発育状況や健康状態、アレルギーの有無等を確認し、利用申込書を提出します。後日利用開始となります。

問 夕方延長保育現場の負担軽減への考えは。

答 現在、夕方延長保育は園児40名に対し、保育士は5名で対応している。6月中旬から、さらに園児2名の追加申し込みがあり、安全かつ質の高い保育に必要な人員確保のため、夕方働ける保育士を探しています。

問 県内63自治体のうち高齢者に対する補聴器補助制度が実施されているのは。

答 県内25自治体で、約一年

間で9自治体が増加しました。

問 生活の質の向上と認知症リスクの軽減が期待できる補聴器補助制度の創設に向けて町の考えは。

答 近隣の自治体の状況を精査し、申請を簡略化する制度を整え、準備ができ次第、開始してまいります。



園庭で楽しく遊ぶ園児たち

問

土日の部活動はどうなる？

答

地域の方々のご協力をいた
だくことも含め決定したい



柴田 一典 議員

問

民話・伝承の継承と活用は

答

保存活用について研究します



山崎 宣佳 議員

問

令和7年12月に文部科学
省から、部活動改革及び地域
クラブ活動の推進等に関する
総合的なガイドラインが示さ
れました。

部活動改革にあたり、教師
の働き方を考える上でも、土
日などのスポーツや文化芸能
に対する指導を地域の心ある
方々で組織された団体で地域
クラブ活動として行っていた
だくことが主な目的となつて
います。

その地域活動団体は、ほぼ
ボランティアにも関わらず厳
しい条件を課せられていま
す。地域活動団体の設立や、
運営に当たっては、多くの高
いハードルがあるように思わ
れます。

ガイドラインの中でも、市
町村が関係する団体が、直接
運営を行う形を否定されてい
ません。



地域クラブ活動設立・運営
ガイドブック

町としてはどんな形の運営
を考えているのか。今から7
年後、中学、小学校の入学者
が速いスピードで減り始める
が、中学校の統合も考える時
期ではないか。

心ある地域の方のご協力
や総合型地域スポーツクラブ
の力を借りて進めていきま
す。中学校の統合については、
小学校も含め今後1、2年の
間に方向性を出したいです。

問

「袖引き小僧」を始めと
する川島町の民話や伝承の継
承と活用の考えは。

貴重な資料であると考え
ており、保存や活用について
今後検討していきます。

学校教育や生涯学習の場
において地域の民話・伝承を
活用していく考えは。

学校では国語の関連教材
として町の民話を紹介するこ
とが可能です。また、生涯学
習講座などでの活用も検討し
ていきます。

案内板や石碑の設置、民
話マップの作成は可能か。
また観光資源として活用する
考えは。

現時点では住民の認知度
が低く、費用対効果が期待で
きないため、認知度が高まれ
ば改めて検討します。

教育委員会と連携を図りな
がら地域振興や観光資源とし



水木しげるロードに設置された
「袖引き小僧」の像

出典：Wikimedia Commons（京浜にけ撮影、CC BY-SA 3.0）

て活用する方策について研究
してまいります。

部活動を地域展開するに
当たり子どもたちの安全をど
う確保するのか。

指導者研修や保険加入、
緊急時対応マニュアルの整備
などにより、部活動の地域展
開後も子どもたちが安全・安
心に活動ができる環境の整備
に取り組めます。

問

ジャンボタニシの徹底駆除
をできないか

答

踏み込んだ駆除をしていき
たい



松原 謙司 議員

問

地域活動センターの名称
再検討する考えは

答

今のところ考えていません



井上 智恵 議員

問

ジャンボタニシは田植え
直後の柔らかい苗を食べてし
まいます。田植えの翌日に全
ての苗を食べ尽くされてしま
う場合もあります。本町で初
めて確認されたのはいつか。

答

令和3年の夏頃です。

問

近隣の発生状況は。

答

吉見町で被害を受けて、
苗を植え直したと聞いており
ます。

問

本町での被害状況は。

答

駆除や消毒を行っている
ので、大きな被害はないです。

問

発生初期に徹底駆除を
して、広がらないようにして
頂きたい。石灰窒素や農薬散
布をしてはどうか。

問

令和3年4年に、重点的
に駆除に取組み、かなり数が
減ったと聞いています。

問

鮮やかなピンク色をした
卵は、水面に落とすと孵化し
ないので、一般の町民の方に



町内の水路に産み付けられた
ジャンボタニシの卵

も駆除に協力して頂きたいと
思います。周知をお願いでき
ないか。

答

町民の方にも周知してい
きます。

問

トラップを設置して、捕
獲をしたり、生息地域が拡大
していないかをモニタリング
して頂きたい。

答

専門家と相談しながら検
討していきます。

問

地域活動センターとなっ
てから、1年が経過した現在
でも、地域の方々の多くが旧
称のまま呼んでいる現状であ
るが、改めて名称変更の検討
は。

答

現在の名称は、旧村単位
という概念をなくし、明るく
前向きなイメージの施設名で
あり、誰でも親しみを感じら
れる施設となっていけるよう
決定した名称です。皆さんに
馴染んでいただけるよう、引
き続き周知に努めていきたい
と考えています。

問

地域活動センターウエス
トの男女トイレともウォシュ
レットが故障しています。ま
たイーストの2階会議室のエ
アコンも故障中ですが、修理
や交換の予定は。

答

予算状況や緊急度などを
総合的に判断し、適宜修繕を
実施します。



修繕の完了したウォシュレット

健幸マイレージの交換場
所を地域活動センターウエス
トにも設置できないか。

答

各活動会場において賞品
交換ができる仕組みづくりを
進めていきます。

問

年々増加するアライグマ
により被害が拡大している。
補助金制度を早期に実施でき
ないか。

答

他自治体の事例を参考
に、町の現状に即した有用な
報奨制度を検討します。

問

ナフサ不足で町内事業者への影響は

答

建築塗装業界で深刻な状況です

問 米国とイスラエルが国際法違反のイランへの武力攻撃を行った為に日本経済に大きな影響が出ています。町内事業者への影響は。

答 事業者から相談はありませんが、建築塗装業界で深刻な状況と聞いています。

問 町内事業者の実態調査や相談窓口の設置は。

答 相談が寄せられるなど必要があれば、町内業者に具体的な聞き取りや、相談体制の確立を進めたいと思います。

問 戦争の終結に向けた外交交渉を開始するよう国に働きかける考えは。

答 外交交渉は国の専権事項です。町としては町民の方に平和の重要性をしっかりと伝えていきます。



ナフサ不足で建築現場は深刻
(埼玉土建本部のHPから)

問題になっている。デジタル機材の使い方や子どもたちの健康への影響は。

答 デジタル機材を効果的に活用しながら、紙ベースの学習効果も見直していきます。

また、デジタル機材を長時間使用すると視力・睡眠や姿勢、心理面の影響もあります。子どもたちの健康を守る為に、家庭とも連携を図っていきます。



渋谷 幸司 議員



令和8年 比企広域市町村圏組合議会(第2回臨時会)

令和8年5月21日に、会期1日間で令和8年第2回比企広域市町村圏組合議会臨時会が開催されました。今回の提出議案は7件でした。

議案第16号 「財産の取得について」

議案第17号 「財産の取得について」

議案第18号 「行政手続条例の一部を改正する条例制定について」

議案第19号 「一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について」

議案第20号 「令和8年度消防特別会計補正予算(第1号)」

議案第1号 「組合議会委員会条例の一部を改正する条例制定について」

議案第2号 「組合議会会議規則の全部を改正する規約制定について」

全議案とも原案どおり議決されました。

令和8年 川越地区消防組合議会(第1回定例会)

令和8年3月27日に、会期1日間で令和8年川越地区消防組合議会第1回定例会が開催されました。今回の提出議案は9件でした。

議案第1号 「専決処分承認を求めることについて」(川越地区消防局・川越北消防署新築外構整備工事(その2) 請負契約について)

議案第2号 「川越地区消防組合広告式条例の一部を改正する条例を定めることについて」

議案第3号 「川越地区消防組合行政手続条例の一部を改正する条例を定めることについて」

議案第4号 「川越地区消防組合消防職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて」

議案第5号 「川越地区消防組合において制定すべき条例のうち川越市条例を準用する条例の一部を改正する条例を定めることについて」

議案第6号 「川越地区消防組合火災予防条例の一部を改正する条例を定めることについて」

議案第7号 「川越地区消防局・川越北消防署新築外構整備工事(その1) 請負契約の変更について」

議案第8号 「令和7年度川越地区消防組合一般会計補正予算(第4号)」

議案第9号 「令和8年度川越地区消防組合一般会計予算」

全議案とも原案どおり議決されました。

議会日誌

4月

3日 議会報編集委員会
10日 議会報編集委員会

5月

7日 文教厚生常任委員会協議会
13日 総務経済建設常任委員会協議会
27日 議会運営委員会
議会全員協議会
新潟県胎内市所管事務調査受入れ
文教厚生常任委員会協議会
31日 水防訓練

6月

3日～10日 第3回定例会(6月)
3日 議会報編集委員会
4日 総務経済建設常任委員会協議会
10日 行財政特別委員会
26日 議会報編集委員会
23～24日 文教厚生常任委員会所管事務調査

9月の定例会予定

9月の定例会は9月2日に
開会予定です。

※予定が決まり次第、町ホームページ
でお知らせいたします。

相	委	副	委
談	員	員	員
役	員	長	長
小	井	山	坂
峯	上	崎	本
松	智	宣	順
治	恵	佳	子
		司	司
		憲	憲

議会報編集委員会

第6次川島町総合振興計画の後
期基本計画(2026～2030
年度)に基づき、本町では「未
来へ輝く稼ぐ地域をつくる」を
戦略目標に掲げています。官民
連携の象徴となる「トバイヌマ
GRANDFIELD」のオープンをはじ
め、川島インターチェンジ南側地
区の開発やホテルの建設などが動
き出しています。

さらに、役割を終えた廃校施設
等の地域資源を、民間活力によっ
て再生・有効活用する取り組み
も進行中です。これら多様なプロ
ジェクトの連動は、町内における
新たな雇用の創出や、観光交流人
口の拡大による観光振興、そして
地元商工業の活性化へとつながる
ものです。町全体に富と活力を生
み出す好循環の実現とその動向を
注視してまいります。(井上)

請願書を提出される方へ

町民の皆さんが、町政に関することで町議会に対し、意見や要望を提出する制
度として請願があります。町議会に請願する方は、次の要領で提出してください。
なお、請願には紹介議員が必要です。提出された請願は、直近で開催する議会で
審議されます。

※詳しくは、町ホームページをご覧ください。

○請願書の様式例
(表紙)

請 願 書

紹介議員 氏 名
(署名または記名押印)

(内 容)

1. 件名 ○○○○に関する請願書
(内容を端的に表すもの)

2. 請願の趣旨
(請願の内容及び理由)

地方自治法第124条の規定により、
上記のとおり請願書を提出します。

年 月 日

住所
氏名

川島町議会議長 ○○○○様

表紙解説

川の広場では、今年度試験的な取
り組みとして、ヤギによる除草作業
を実施しています。広場に生い茂る
草の前に、ヤギたちは今日も元気に
「お仕事中」。機械のような大きな音
を立てることもなく、草を食べなが
ら着実に作業を進めています。

環境への負荷軽減や維持管理の効
率化につながる方法として、その効
果や課題について検証を行っていま
す。写真は、川の広場の草を夢中で
頼るヤギたちの様子です。

頼もしい働きぶりに、思わず「ご
苦労さま」と声を掛けたくります。
これからの活躍にも期待です。

(写真・文章/山崎)

編集後記